

募集要項

HeKKSaGOn (日独 6 大学コンソーシアム)

若手研究者・学生交流事業 (派遣・受入)

2015/2016



HeKKSaGOn
Heidelberg | Kyoto | Karlsruhe | Sendai | Göttingen | Osaka
NETWORK OF UNIVERSITIES



KYOTO UNIVERSITY

ドイツ渡航、または招聘 を希望される方はご応募ください

事業概要：

本学は平成 22 年に、日独両国の科学と知識の進歩向上を目指す学術交流を目的として、ドイツ側 3 大学 (ハイデルベルク大学、カールスルーエ工科大学、ゲッチンゲン大学) と日本側 3 大学 (本学、東北大学、大阪大学) の日独 6 大学でコンソーシアム「HeKKSaGOn (ヘキサゴン)」を発足し、以降、本コンソーシアムを核とした研究・教育の交流を促進しています。

このたび、コンソーシアムで活動を実施している 8 つの研究グループうちの 1 つ「Life & Natural Science Fusion」を中心とした事業計画として、「HeKKSaGOn コンソーシアムを核としたスーパーグローバル人材育成プログラム」が平成 27 年度総長裁量経費に採択され、事業の一環として若手研究者の短期派遣・受入の希望者を募集、支援することとなりました。

ご自身の渡航、または研究室への受入を希望される方は、募集要項をご確認の上、ご所属部局担当掛へご応募ください。

対象大学：ハイデルベルク大学、カールスルーエ工科大学、ゲッチンゲン大学のいずれか、と京都大学

対象分野：Life & Natural Science Fusion のキーワードに沿う研究を中心に広く理系全体 (学際的研究を含む)

HeKKSaGOn リサーチプロジェクト：www.hekksagon.net/155.php

応募期限：平成 27 年 10 月 23 日 (金)

(多少前後する可能性がありますので所属部局からの通知で期限をご確認ください)

応募書類提出先：応募者の所属部局の事務担当掛

派遣・受入期間：平成 27 年 11 月から平成 28 年 2 月末日

渡航期間：1 名につき、4 週間以上 3 ヶ月以内

募集人数：派遣・受入 それぞれ数名～10 名前後見込

渡航費・滞在費助成額：上限 30 万円 (支援対象者の人数・期間等に応じて多少調整の可能性あり)

支援対象：交通費、宿泊料、日当、アイラック登録費用

対象者：

派遣	受入
本学若手研究者 （いずれもフルタイムに限る） ・若手教員（准教授、講師、助教）、研究員 ・博士後期課程学生	本学教員（研究室主宰者） （教授（または准教授等）：研究室として受入体制を整えられることを前提とする）
※申請者名は研究室代表者とし、研究室内で調整の上申請する ※特定教員の場合はプロジェクト責任者の承諾を得ている旨申請表に明記する	※申請者は本学の教員とし、ドイツ側上記大学からの来日希望者（若手教員・研究員・博士後期課程学生）と調整の上申請する

応募条件：

派遣	受入
・受入研究室と渡航予定者（と所属研究室代表者）の双方で明確な合意があること ・派遣終了後は所定の報告書を提出すること ・海外旅行保険に加入すること（治療・救済費無制限が望ましい。学生の場合は治療・救済費無制限を必須とする。）	・受入研究室と来日予定者（と所属研究室代表者）の双方で明確な合意があること ・受入終了後は所定の報告書を提出すること ・研究室として来日研究者に適切な研究環境を提供すること ・来日、滞在に関わる諸手続きを支援すること

提出書類：以下の申請書類（各様式は所属部局の担当者から入手）をメールにてご提出ください。

1. Form1：申請表（京都大学用）（日本語記入）
2. Form2: APPLICATION FORM 2015/2016（英語記入）
3. 招へいレターまたはメール等（日独双方の研究室代表者と渡航者の合意がわかるもの）

採択後の渡航準備・手続について：

1. 両国の研究者間で研究計画や滞在日程等を調整の上確定し、渡航準備を行ってください。
 - ・航空券：渡航者本人（または研究室の担当者）が手配
 - ・宿舍：受入大学、研究室、または渡航者本人が手配
 - ・渡航にかかる諸手続（旅行/招へい伺含む）：派遣/受入研究者本人が担当事務（研究室・部局事務）と調整して進める
 - ・派遣の場合は海外旅行保険に加入し（自己負担。本学経費では支給することができません。）、担当事務（研究室・部局事務）に日本アイラックの海外緊急重大事故支援サービスへの登録を依頼する
2. 帰国後 2 週間以内に「成果報告書」を担当事務へメールにて提出してください。

HeKKSaGOn とは、6 大学が所在する都市（ハイデルベルグ大学 - Heidelberg、京都大学 - Kyoto、カールスルーエ工科大学 - Karlsruhe、東北大学 - Sendai、ゲッチンゲン大学 - Göttingen、大阪大学 - Osaka）の頭文字等をとっています。

活動内容等について、本学の国際交流 WEB サイトでも紹介していますのでご参照ください。

Kyoto University: Global Engagement
 大学間国際ネットワーク：www.oc.kyoto-u.ac.jp/network/